

愛好会通信

徳間ドッジボールスポーツ少年団

保護者会で話し合い

20日(土)夜、稲徳センターで保護者会を開催しました。23人お集まりいただき、熱心に話し合っていました。皆さんありがとうございました。審議決定した活動方針、新役員、活動計画に従って、一致団結、子どもたちの指導・支援に臨みたいと思います。

よろしく願いいたします。以下、ご報告いたします。

1. スポーツ少年団・愛好会の基本理念 (この基本理念があったからこそ継続できた。)

愛好会設立は1999年4月です。今年で26年目を迎えます。スポーツ少年団加入は2013年4月。

- ①子どもの自主性…心と体の成長、
- ②真剣勝負と交流活動の両立…目標と目的、
- ③監督コーチの集団指導…暴言暴力、勝利至上主義、お仕事・家庭の優先
- ④信頼の人間関係…保護者の役割、応援団、資金集め(そうめん・うどん販売)
- ⑤社会体育(社会教育)と学校教育の違い⇒⇒⇒学校との信頼関係

(1) チーム

人数確保が最大の課題…**人脈の開拓**

保護者同士の誘い合い

楽しいドッジ ⇒⇒ 真剣勝負と
身体作りのドッジ ⇒⇒ 交流のドッジへ

D1、チアフルキッズ (6年8人・5年6人・4年5人)
D2、キッズジュニア (4年5人+フレンドリー456年4人)
D3、フレンドリーキッズ (3年11人・2年6人)
U15、中学生 (愛好会練習にはOBとして参加、独自の練習日も確保)
※女子チームへの参加

選手をリスペクト
する心 (尊重)

指導者資格・審判資格
の更新は自己責任

(2) 指導者

有資格者…代表:1名、顧問:1名、監督:1名、コーチ:3名
コーチ:9名 マネージャー:1名 県協会役員:1名 市協会役員:3名
大会エントリー係(3名)

(3) 審判員

16名+ Jr

(4) 会計(1名)、会計監査(1名)

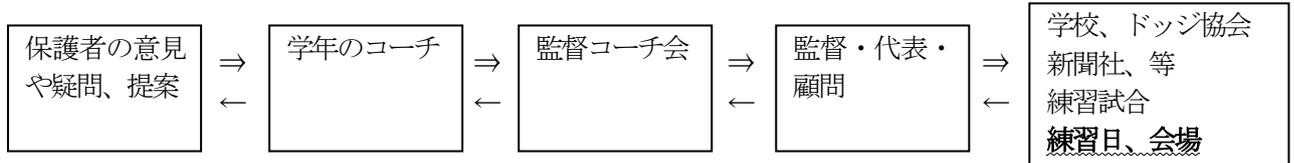
指導者・審判講習会等の経費、更新費用…会計から補助
遠征の交通費集金の計算方式
ユニフォーム会計(パンツは個人持ち)、審判服の管理

(5) その他

LINEの活用と注意事項、練習欠席の連絡、個人練習ノート

練習中のケガ、様子がおかしい?→保護者に知らせる→信頼
 学校体育施設解放利用登録(徳間小) …3ヶ月に1回、調整会議出席
 社会体育館(古里体育館・昭和の森体育館など) …ネットで予約、

2. 組織(チーム)としての基本



※学年コーチは保護者の相談役でもあります。

3. 事業、大会予定

オーバーワークに考慮したい。

(略)

チーム構想(組織図)

2024.4

徳間ドッジボールスポーツ少年団 2013年~						
組織	フレンドリードッジTOKUMA 2002年~	徳間ドッジボール愛好会 1999年~		中学生の部 2024年~	大人の部 2018年~ 審判部	OB会 監督コーチ会
チーム	D3 フレンドリーキッズ	D2 キッズジュニア	D1 チアフルキッズ	U15 ()	おやじキッズ ママさんキッズ	長野市協会・県協会の 役員、大会運営、財政 基盤
理念	遊びと体づくり ➡ 真剣勝負と交流活動 ➡ 生涯スポーツへ					他チームとの合同・交流も・・・
	いつでも どこでも 誰とでも・・・そして、いつまでも					
長野市施設 利用登録	(略)	(略)	(略)	(略)	社会体育館のネット予約の方法が今年度から変更されました。徳間小体育館の調整会議は継続。	
会計	年会費(前期 円、後期 円) 会計監査	年会費(前期 円+後期 円) 会計監査			(略)	
スポーツ 保険	年会費より保険金を支出	小・中学生 800円 活動中だけでなく、体育館と自宅との経路往復中のケガや事故も補償される。			指導者・審判員も保険加入 1850円 競 技・指導、審判活動中のケガも補償される。 (略)	

【話し合いの様子】

- ・ドッジ大好きで前向きに取り組んでいる。昨年、ケガでブランクがあるが完治している。体力面で不安もあるが支えていきたい。
- ・兄は中学に進学し、U15で活動を始めた。チームを立ち上げていただき感謝している。弟は愛好会に入会してやる気満々。大きな声を出して頑張っている。これから成長するにつれて苦労や悩みもあると思うが支えていきたい。
- ・2年の時、顔面にボールを受けて怖くなり、それ以来しばらく練習に行かれなかった。しかしある日突然やる気が出て毎回参加するようになった。4年になって愛好会に入会して、今ではドッジボールにはまっている。
- ・右腕を負傷、治療中で使えないので左で投げている。ドッジボールが大好きなので練習を休まず続けている。何か変化があったら教えてほしい。
- ・家でも練習相手をさせられている。土曜日でも1日中ドッジボール練習をしている。夢中になっている。
- ・ドッジを楽しんでいるが、上手になっているか心配…。性格がゆっくりペースなので、ご指導をよろしくお願ひします。

- ・土日が習い事と競合してドッジ練習に参加できない時もある。仲間や保護者の皆様が温かく支えてくれることに感謝しています。
- ・昨年、いろいろな大会に出場して自信がついた。カットをやらせてもらっているが、いろいろなポジションに挑戦したい。
- ・5年の時につらい時期があったが、友だちやコーチの皆さんのお陰で乗り越えることが出来た。女子チームに参加したことも良かった。6年になってリーダーを任じられるほどに成長した。
- ・自分からやりたいと言って育成会ドッジボールを始め、4年から愛好会に入会した。平日の練習は祖父が支えてくれているが、自分でアイスボックスを用意することができるようになった。
- ・保育園の頃に「続けていれば達成できる」ことを経験した。体が大きくなった今、ドッジボールを続けている。やる気を表に出すタイプではないが、心の中ではやる気が満ちている。女子チームに誘ってもらい練習に参加したり大会に出場したりして成長できた。
- ・気持ちに波があり辛い時期もあったが、ドッジボールを続けてきて良かった。ドッジボールの話が出るようになった。六送会の練習で積極的に取り組み、みんなと深く関わられるようになってきた。これからも本人の意思を尊重しながら支援していきたい。
- ・気持ちの浮き沈みが大きい。大人が強くと反発したり固まったりするが、しばらくすると自分から動き出す。昨年は指が痛いから…と休んでいたが、今年は「痛くても我慢してやる！」と言うようになった。泣き顔から悔し顔に変わったのが成長の証しだと思う。チームが一丸となって頑張りたい。
- ・フレンドリーから初めて最終学年になった。家でも自分から自主練習をやっている。「こうしたら…」とアドバイスしても「やってるから…」と言い返す時もある。見守ってサポートしたい。Fコーチのアイデアで応援団の盛り上がりがうれしい。保護者が同じ気持ちで団結して応援したい。

【指導者から】

- ・卒業生でU15チームを立ち上げている。チアフルの練習に参加する時はOBとして活動しつつ、独自の練習もやりたい。ご理解ご支援をお願いします。
- ・女子チームへの参加も可能だが、チアフルの活動が優先でお願いします。
- ・選手の成長がうれしくて指導者を続けている。指導者自身も勉強しながら選手に向き合いたい。時には厳しいことも言うが、選手を温かく支えていきたい。お子さんが練習に行きたくないと言うかもしれないが、保護者が後押ししてあげてほしい。
- ・毎回かわいいお子さんを見ることが出来てうれしい。辞めるか続けるかで悩む時期もあると思うが、子どもは好きなもの、楽しいことは必ず努力する。自然に成長するものだ。家ではお子さんを褒めてほしい。「どうだった?」「がんばったね!」と励ましてほしい。今年一年、楽しい年にしてほしい。
- ・失敗は目立つので、つい失敗を怒ってしまう。しかし、失敗しない人は「何もしない人」だ。進んでやろうとすればミスをする。ミスを繰り返すことは経験を積むことだ。恐れずにチャレンジしよう。家庭での声かけも大事。チームの練習を見守ってほしい。みんなで同じ方向を見て進みましょう!